

<骨塩定量検査(CXD法)報告書変更のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 この度、骨塩定量検査測定装置の入れ替えに伴い、従来の報告書より
 下記報告書に新たに変更させて頂きたく、ご案内申し上げます。
 誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察の上何卒ご了承の程、
 宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

実施期日 平成24年1月4日(水) ご依頼分より

骨塩定量検査(CXD法)報告書

氏名	ケイヒン ハナコ 様	性別	女性	年齢	75 歳
施設名	京浜予防医学研究所	撮影日	2010/12/31	検査日	2011/01/01

測定値骨量(m-BMD)	2.25	mmAl
検査の結果	正常な骨量です。	
あなたの骨量は、同年代の人と比較して、	115.4	%に相当します。
骨量値の高い時(20~44歳)と比較して、	82.1	%に相当します。

骨量 [m-BMD] (mmAl) vs 年齢(歳) (男性)

YAMの80%値: 2.221 YAMの70%値: 1.943

骨量 [m-BMD] (mmAl) vs 年齢(歳) (女性)

YAMの80%値: 2.193 YAMの70%値: 1.919

撮影年月日	2010/12/31			
骨量	2.25			

経過観察

注: 骨粗鬆症の診断については、「原発性骨粗鬆症の診断基準」を参照して下さい。

コメント	カルテNo: T-0003
次回検査は、2011年04月 頃実施することをお勧めします。	

◇ 表示指標の変更点

- m-BMD (旧基準値 ΣGS/D)
- 中指骨骨塩量のアルミ厚さ換算値 (mmAl)
- 上段
- AGE%
- 性と年齢を一致させた基準値に対する実測値の百分率(%)
- 下段
- YAM%
- 性別の若年成人平均値 (20~44歳)に対する百分率(%)

1月4日ご依頼分以降、5回分迄の履歴が表示されます。

経過観察も同様に表示されます。

報告書サイズはB5となります。